



● 今月のご紹介者

株式会社 クロバーコスメイク 取締役会長 立岡 寛次 氏

『論語と算盤』

著 / 渋沢 栄一 出版社 / (株)筑摩書房

日本実業界の礎となった渋沢栄一が示す経営哲学
現代の経営、労働、人材育成の核心をつく。



〔概要〕

著者の渋沢栄一は1840年、埼玉県深谷市にて生まれる。幕末から明治・大正・昭和という激動の時代を生き、約五百社もの多種多様な企業の設立・経営に関わってきた日本資本主義の父といわれる。その思想は現代社会にも多大な影響を与え続けている。

本書は、氏が生涯を通じて目指した「企業の利潤と道徳を調和させる」という哲学が記されている。100年前に書かれた本書ですが、今でもその有用性は未だに健在で、指針の失われた現代にこそ響く。経営、労働、人材育成の核心をつく経営哲学は色あせず、未来を生きる知恵に満ちている。

Q1 : この本を手にとられたきっかけについて

2013年に代表取締役を退任し、長男に事業継承しましたが、その折、自らの経営の来し方を顧みるに相応しい書籍を探したところ、「論語」と「算盤」の文字が目にとまり、その一見矛盾とも思える内容に興味深く感じ手に取りました。

すが、昨今の我が国の経済活動における企業倫理の欠如によって生じた諸問題に対して、翁が100年前に打ち鳴らされた警鐘を今こそ真摯に聴き止めなければならないものと痛感させられます。今後も事あればひもとき、弊社の行く末の道標としての指南書と致したく思っております。

Q2 : この本をお勧めしたい理由について

「実業の父」とも称せられる渋沢栄一翁の講演口述筆記として100年前に出版された本書。2500年前の「論語」に基づいた論が展開されていますが、現代に生きる我々にとって大いに共感させられます。人と社会の本質の普遍性について言及されており、示唆に富んだものと強く印象付けられました。「論語」と「算盤」は、「道徳」と「経済」の合一である、と説かれているものと読み取れま

Q3 : どういった方にお勧めしたいですか

経営者の方に限らず、企業活動に携わる全ての方に是非読んでいただきたい一冊です。

株式会社 クロバーコスメイク



本社:大阪府大阪市住吉区万代6-8-25
資本金:2千万円
従業員数:64名(2018年4月現在)
事業内容:化粧品及び医薬部外品の受託製造